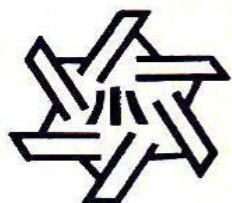


二小通信

* 学校ホームページ <http://www.higashikurume-school101.jp/~dai2-e/>

令和 5年10月31日
東久留米市立第二小学校
校長 井上 淳
11月号

TEL042-471-0134 Fax042-472-7981



「教育目標」

- ◇ 考える子
- ◇ 仲よくする子
- ◇ じょうぶな子

特別支援教育の充実を目指しています

校長 井上 淳

「特別支援教育」という言葉があります。では、それをきちんと説明できる人は、多くはいらっしゃらないかと思います。小学校における特別支援教育は、障害のあるすべての児童の教育の一層の充実を図るため、従来の特殊教育の対象の児童だけではなく、知的な遅れのない発達障害も含めて特別な支援を要する児童が在籍する全小学校において行うものです。文科省が平成24年に公表した調査結果によると、知的に遅れはないものの学習面や行動面でつまずきや困難を示す発達障害の可能性があり、特別な支援を必要とする児童は、通常学級に7.7%在籍しているということでした。これは、1学級に3名程度在籍していることとなります。周囲に理解されず、二次障害に発展する場合があります。実は、発達障害を公表されている中には、世界的な俳優や音楽家、IT企業の社長、スポーツ選手など「天才」と呼ばれているかたが数多くいらっしゃいます。

そこで、発達障害のある児童に対する支援の充実を図るため、従来、通級指導学級で行っていた指導を在籍校で受けられる「特別支援教室」が導入されています。

本校では、その名称を「すずらん教室」と命名しています。すずらん教室での指導は、第六小学校が拠点校となり、そこから巡回指導教員が来校し、指導にあたっています。指導時間は、一人あたり週1・2時間で、課題別学習（個別）や小集団指導を行います。その内容は「自立活動」として児童の実態に合わせ、児童が「分かった」「できた」という実感を得られるものを計画的に指導しています。

お子様のことで、ご心配なことがありましたら、担任や特別支援コーディネーター（横須賀・井上）にご相談ください。特別支援教室への入級には市の利用検討会での審査があります。入級までに日数を要しますので、お早めにご相談ください。



今月は、「ふれあい月間（いじめ防止月間）」です。日頃より、「学校いじめ防止基本方針（学校ホームページ参照）」に基づき、いじめの未然防止、早期発見・早期解決に努めています。もし、お子様の様子でお気づきのことがございましたら、学校へご連絡ください。